



TEIKYO

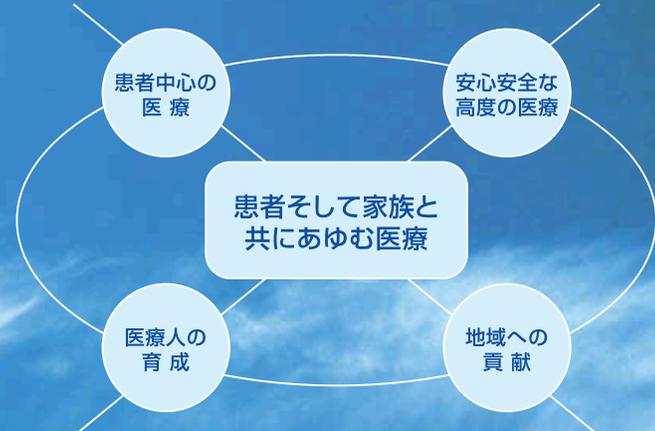
●発行/帝京大学医学部附属病院 医療連携室 〒173-8606 東京都板橋区加賀2-11-1 TEL.03-3964-9830 FAX.03-3964-9849  
●HP/http://www.teikyo-hospital.jp/ ●E-mail/renkei@med.teikyo-u.ac.jp

医療連携だより [アシスト]

# ASSIST

2014・6  
No.32

帝京大学医学部附属病院



CONTENTS

病院長新任のご挨拶	02
帝京大学医学部附属病院 病院長 藤森 新	
主任教授新任のご挨拶	03
脳神経外科 主任教授 松野 彰	
編集後記	04

## 病院長新任のご挨拶

### 「患者そして家族と共にあゆむ医療」を理念に

帝京大学医学部附属病院 病院長 藤森 新

地域医療を担当される先生方には、これまでに帝京大学医学部附属病院に様々なご協力を頂いてまいりましたことに対し深く感謝申し上げます。本年4月に病院長を拝命いたしましたのでこの紙面をお借りしてご挨拶申し上げますとともに、当院の考えております医療について皆様にお伝えいたします。

何よりもまず、当院は地域の皆様に愛され、信頼される病院でなければならぬと考えております。地域の基幹病院として近隣の医療機関と連携し、「救急・急性期医療」「がん治療」「高度の専門治療」を軸とした医療を推進して参ります。「救急・急性期医療」については診療機能として①救命救急センター、②総合周産期母子医療センター、③循環器センター(CICU)、④外傷センター、⑤救急室(ER)、⑥院内ICU(GICU)などの集中治療部門を整備し、様々な医療ニーズに対応できる救急医療体制を敷いております。「がん治療」については、当院は地域がん診療連携拠点病院として、外来化学療法室やがん相談支援室などの他に、

緩和ケアチームによる院内ラウンドなど、充実したがん治療体制を整えております。さらに当院では各科の専門医が協力し高度の専門医療の提供を推進して参ります。平成24年12月より、手術室と血管造影検査室が癒合したハイブリッド手術室が開設され、脳動脈瘤や脳動静脈奇形などに対する血管内治療や除細動器埋め込み術と経カテーテル大動脈弁置換術(TAVI)など、より高い精度と技術を要求される治療が安全性を高めて可能となっております。

当院は「患者そして家族と共にあゆむ医療」という理念のもと、職員全員が一丸となって患者の皆様方をお迎えできるような病院作りに取り組んでおります。今後も、地域の医療機関・診療所の方々のご協力のもと、院内の職員間の連携を強化し、「地域の皆様に安心して頂ける高度医療を提供する」という目標に向かって邁進して参ります。今後ともご支援ご協力を賜りますようどうぞよろしくお願い申し上げます。



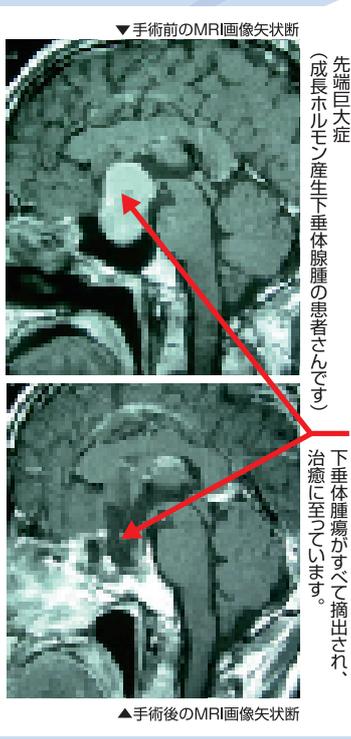
## すべての脳神経外科疾患の診療が可能です。

脳神経外科 主任教授 松野 彰

このたび4月より前任地の帝京大学ちば総合医療センターより異動し、脳神経外科学講座主任教授に就任いたしました。自身の専門領域は、下垂体腫瘍・脳腫瘍ですが、これまでも脳血管障害の臨床に長年取り組んできており、ほぼすべての脳神経外科疾患の診療を行っております。専門としております、下垂体腫瘍につきましても、内分泌内科と連携し、患者さんの内分泌機能についてホルモン補充療法も含めて丁寧な診療しております。下垂体腫瘍では、視力視野障害、ホルモン分泌過剰または低下の症状があります。先端巨大症（左図参照）、クッシング病、プロラクチン

分泌過剰症など、手術と薬物を組み合わせる適切な治療を行っております。下垂体腫瘍に対しては、開頭術ではなく、経鼻的に神経内視鏡を用いて、安全で確実な手術を行い、良好な治療成績をあげています。経鼻神経内視鏡手術のスペシャリストである、石井雄道医師が准教授として、私と同時に赴任してきました。石井准教授と私（共に日本神経内視鏡学会技術認定医）で下垂体腫瘍および近傍腫瘍の治療を担当させていただき、さらに下垂体腫瘍の世界的権威である寺本明医師も客員教授として参画していただいております。良性脳腫瘍の手術、頭蓋底腫瘍、悪性脳腫

瘍（神経膠腫・グリオーマ、悪性リンパ腫など）について、手術用ナビゲーションや術中神経機能モニタリングを用いて、安全かつ積極的な手術を行っています。脳腫瘍の手術は私や古屋一英准教授がスタッフと共に担当し、術中神経機能モニタリングは経験豊かな浅野修一郎准教授が担当しています。悪性脳腫瘍については、国立がんセンター、東京大学、埼玉医科大学と連携して、適切な放射線・化学療法を行っています。一方で、当院脳神経外科は、救命救急センターとも連携し、頭部外傷、急性期脳梗塞・脳出血、くも膜下出血・破裂脳動脈瘤の治療に取り組んでいます。開頭手術は私や古屋准教授がスタッフと共に担当し、血管内治療は日本脳血管内治療学会専門医である上野俊昭准教授・内藤雄一郎講師らが担当し、開頭手術・血管内治療のいずれにも対応できる体制をとっております。未破裂脳動脈瘤や頸部頸動脈狭窄にも血管



先端巨大症（成長ホルモン産生下垂体腺腫の患者さんです）  
下垂体腫瘍がすべて摘出され、治療に至っています。

### PROFILE

脳神経外科 主任教授 松野 彰  
1983年東京大学医学部医学科卒業。1995年帝京大学医学部附属市原病院（現・帝京大学ちば総合医療センター）脳神経外科講師、1998年同助教授、2006年同脳神経外科教授、2007年同脳卒中センター長兼任、2008年副院長兼任、2010年京都市立医科大学客員教授（任期1年）、2012年より埼玉医科大学医学部非常勤講師、2014年4月より現職。



日本脳神経外科学会専門医・指導医、日本脳卒中学会認定脳卒中専門医、日本頭痛学会専門医・指導医、日本がん治療認定医機構暫定教育医、日本神経内視鏡学会技術認定医、日本間脳下垂体腫瘍学会理事、日本内分泌病理学会監事、日本組織細胞化学会理事、脳神経外科手術と機器学会運営委員、財団法人日本脳神経財団理事・運営委員など

### STAFF

- 主任教授=松野 彰
  - 准教授=古屋 一英
  - 上野 俊昭
  - 石井 雄道
  - 浅野修一郎
  - 内藤雄一郎
  - 田中 純一
  - 渡邊 文博
  - 篠原 毅之
  - 西山 恭平
  - 藤井 教雄
- 講 助 助

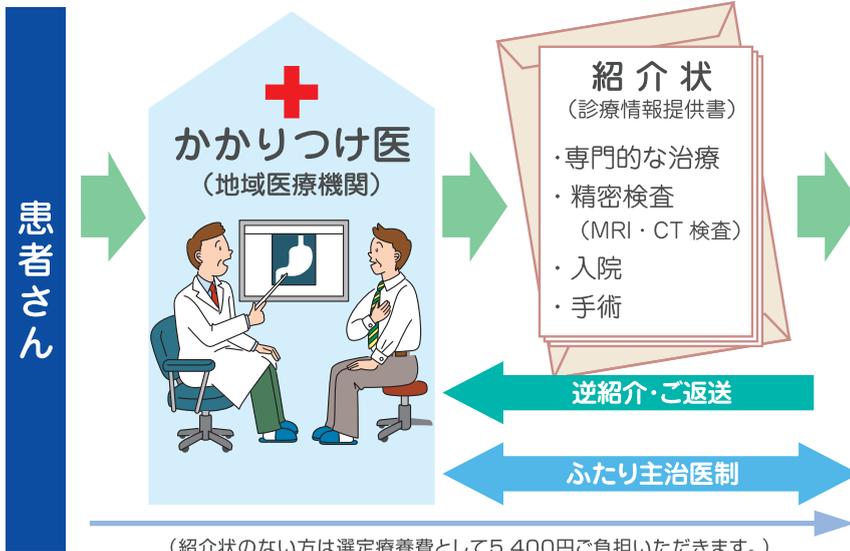
内治療を含め、適切な医療を行っております。当院脳神経外科は、ひきつづき、東京都のみならず埼玉県、千葉県など近隣の医療圏からも積極的に患者さんを受け入れてまいります。今後共になにとぞよろしくお願ひ申し上げます。

# 帝京大学病院では紹介状があれば初診でも予約\*ができます。

※事前にお電話下さい

## 医療連携の流れ

帝京大学病院では、かかりつけ医との機能分担をすることにより、専門的な治療(手術、入院、精密検査など)をおこないます。



(紹介状のない方は選定療養費として5,400円ご負担いただけます。)



帝京大学医学部附属病院  
予約専用(医療連携室)  
**03-3964-1498**

予約受付時間  
平日 8:30~17:00  
土曜日 8:30~12:30

### 初診受付

診療受付時間  
平日 (予約あり) 8:30~14:30  
(予約なし) 8:30~11:30  
13:00~14:30  
土曜日 8:30~11:30

### 紹介状をお持ちの患者さん

- ① 予約電話(03-3964-1498)までお電話ください。  
電話予約の際にご確認させていただく項目  
(お名前、生年月日、性別、住所、電話番号など)
- ② 予約完了
- ③ 当日は15分前までに初診受付までお越しください。

### 紹介状をお持ちでない患者さん

- ◎ 初診受付  
診療受付時間 平日 8:30~11:30/13:00~14:30  
土曜日 8:30~11:30  
直接初診受付へお越しください。  
※当日の診察状況によっては受診できない場合もございます。

## アクセスマップ



- JR埼京線  
「十条駅」北口より徒歩10分
- 地下鉄都営三田線  
「板橋本町駅」A1出口より徒歩13分
- 国際興業バス  
王子駅←→板橋駅  
「帝京大学病院前」下車  
赤羽駅西口←→王子駅  
「上十条4丁目」下車徒歩3分  
赤羽駅東口←→高円寺駅  
「姥ヶ橋」下車徒歩5分  
王子駅←→上板橋駅  
「姥ヶ橋」下車徒歩5分
- 都営バス  
王子駅←→新宿駅西口  
「姥ヶ橋」下車徒歩5分
- タクシー  
十条駅より基本料金内
- 車 地下駐車場を完備  
(215台収容可能【有料】)  
※入院手続きや外来診療でお越しの方は  
100分間無料(以後25分毎100円)

## 編集後記

### 「消費税8%が施行されて」

2014年4月より消費税が8%に引き上げられ、早2か月が経ちました。実に17年ぶりの消費税の引き上げになりました。海外の税率を見ても、イギリス20%、オーストラリア10%、スウェーデン25%となっており、一見日本の税率は低いように感じますが、海外では一律の税率ではなく、生活必需品や教育関連等低い税率や、税率がゼロのものもあります。私個人としては、消費税が引き上がることも、その後の活用方法を上手く行っていただくことを願うばかりです。

そして来年10月には消費税が10%へ…。



特定機能病院  
病院機能評価Ver.6.0認定  
地域がん診療連携拠点病院  
東京都災害拠点病院  
**帝京大学医学部附属病院**  
〒173-8606 東京都板橋区加賀2-11-1  
TEL.03-3964-1211 (代表)  
<http://www.teikyo-hospital.jp/>  
お問い合わせ E-mail/renkei@med.teikyo-u.ac.jp

帝京大学病院 検索  
<http://www.teikyo-hospital.jp>

医療連携だより[アシスト]  
**ASSIST**

# Center for Hearing & Language

## 「聴覚言語センター」設立について

耳鼻咽喉科 主任教授 伊藤 健

「聴覚」(聴こえ・聞こえ)は人間(ヒト)の特殊感覚の一つですが、視覚等の他の特殊感覚と異なり、「言語」(ことば)と大変密接な関連を持っています。これは文字が発明されるまでは「話し言葉」のみがコミュニケーション(意志疎通)の手段であったことから明らかです。実際、子供が言葉を覚えるのも聴覚を通して自然に行われます。このため難聴(聴こえの悪い)の小児には言葉を習得するための特別な訓練が必要となります。「言語」によるコミュニケーションはヒトが動物から進化して獲得した最大の財産であり、「聴覚」の重要性というものがお分かりいただけるかと存じます。



▲耳科疾患に関する放射線科合同カンファランス

して正式に発足する運びとなりました。ハードウェアはそのまま移行し、ソフトウェア的な改革を進めることにより、聴覚医学的疾患におけるさらにスムーズな連携ならびに共同研究(耳や聞こえの疾患について)等を目指します。すでに埼玉県の2つの中核施設(国立リハビリテーションセンター、目白大学耳科学クリニック)との臨床面での連携、厚生労働省外郭団体であるテクノエイド協会(リハビリテーションを担当)との研究面での連携を行っております。院内・院外の連携ともに今後徐々に拡大する所存ですので、宜しくお願い申し上げます。



▲小児難聴:左から斎藤技師・森田医師

さて、帝京大学耳鼻咽喉科は初代鈴木淳一教授の時代より耳科学を得意分野としており、耳科手術(中耳炎など)・難聴治療(補聴器適合を含む)はもとより、小児難聴に対する言語訓練までカバーして参りました。従ってすでに他の専門施設と連携するに十分な設備・人員を有していたわけですが、この度「聴覚言語センター」と



▲言語聴覚士:左から石井・百田・村瀬・斎藤

## 専門外来

## 伝音難聴・人工内耳外来

対象は、真珠腫性中耳炎、慢性中耳炎、耳硬化症、中耳奇形および高度感音難聴など手術で聴力が改善する疾患です。

鼓室形成術、アブミ骨手術および人工内耳埋込術で良い成績を残してきています。

高度難聴で補聴器が使用できない患者さんに対し聴力検査、画像診断の結果で人工内耳手術の適応を決定しています。

## 補聴外来

対象は、老人性難聴を代表とする感音難聴です。

専門の医師および言語聴覚士が最も適し価格的にも妥当な補聴器を選択し、調整をしています。

## 小児難聴外来

対象は、先天性難聴などの幼小児難聴、言語発達遅滞です。

ホームトレーニングでの補聴器フィッティングとそれに続く聴能訓練、人工内耳症例の聴能訓練、および言語訓練を行っています。

## アレルギー外来

対象は鼻アレルギーです。

治療は症状に応じて内服療法、レーザーによる外来手術、入院の上後鼻神経切断・下甲介形成手術等の治療を行っています。

## ●スタッフの専門領域

伊藤 健 主任教授

耳科学・聴覚医学(耳科手術執刀1,000例以上)

持木 将人 病院准教授

頭頸部腫瘍(悪性腫瘍手術執刀1,000例以上)

安井 拓也 講師

聴覚・耳疾患・鼻咽喉頭疾患・ナビゲーション手術

若山 禎 助教

耳疾患・鼻疾患

峯田 穰治 助教

耳鼻咽喉科全般

峯岸 成 助手

頭頸部外科

竹久 誠 助手

耳鼻咽喉科全般

高田 健之 助手

耳鼻咽喉科全般

斎藤 真紀 臨床助手

耳鼻咽喉科全般

村松 さやか 臨床助手

耳鼻咽喉科全般

永吉 さやか 臨床助手

耳鼻咽喉科全般

## PROFILE



耳鼻咽喉科学講座 主任教授 伊藤 健

昭和63年東京大学耳鼻咽喉科  
平成元年JR東京総合病院耳鼻咽喉科  
平成2年竹田総合病院耳鼻咽喉科  
平成4年東京大学耳鼻咽喉科  
平成6年東京大学保健管理センター  
平成11年医学博士  
同年フランス共和国ボルドー第2大学  
(内耳細胞電気生理学)  
平成14年東京大学耳鼻咽喉科講師  
平成21年帝京大学耳鼻咽喉科准教授  
平成23年同教授  
[所属学会]  
日本耳鼻咽喉科学会 専門医  
日本聴覚医学会/日本耳科学会



▲中耳手術風景